

広報

野の花と風薫る郷から…

たかもり

'97
MARCH 3

THE NEWSPAPER OF
TAKAMORI TOWN No.451



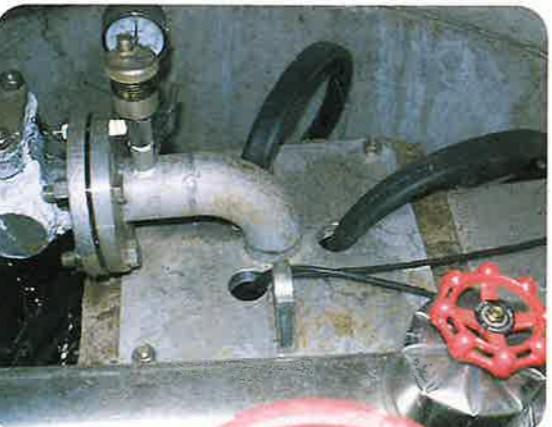
雪の温泉館もいいなー!

お湯が出てから丸4年間もなく入館者100万人!

平成5年2月7日、温泉掘削に成功し、現在は地下1,301mから毎分250リットルという豊富な温泉が湧き出しています。高森温泉館の泉質はアルカリ性単純温泉、低張性高温泉で、無味無臭、無色透明の素晴らしいものです。

町では毎年この2月7日に源泉祭を行って温泉に感謝し、高森温泉館の益々の発展を祈念しています。高森温泉館は、今年2月末日現在で入館者約92万人（平成6年11月10日オープンから809日目（2年4ヶ月）毎日平均1,100人、月平均34,000人）をお迎えしており、この調子でいくと間もなくご利用者100万人を突破します。

今年は雪が多かった年でしたが、この写真の様に降雪時にはすぐに除雪を行い、ご利用の妨げにならないように配慮しています。



これが高森温泉の泉源

97
3

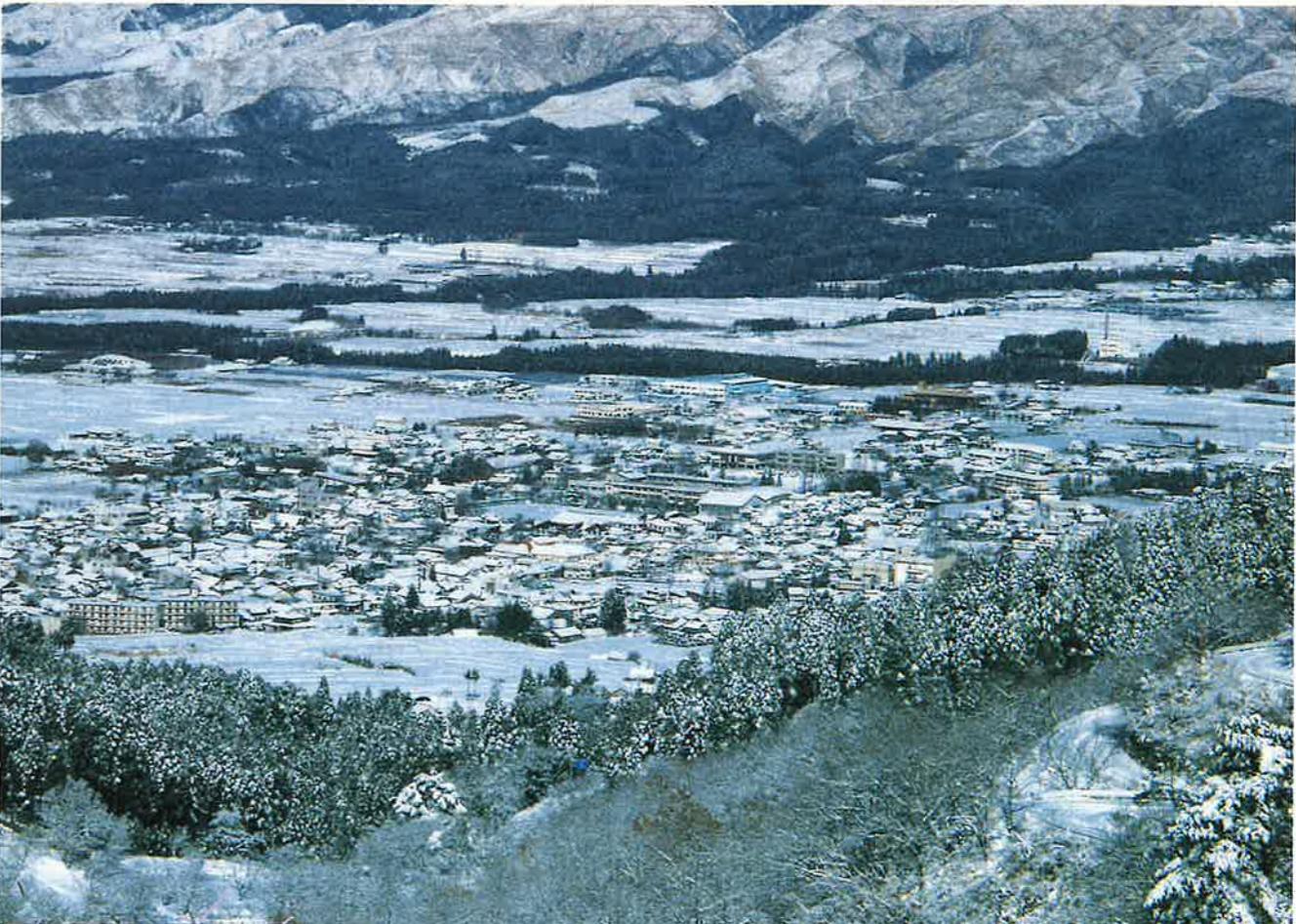


1. 水と緑と土のにおい、いっぱいの住みよい町にします。
2. 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
3. 老人を大切にし、子どもの夢を育て幸せな町にします。
4. 勤労を尊び、産業を振興し活力のある町にします。
5. スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。



平成9年3月5日発行

PUBLIC INFORMATION



白雪に埋もれた街並み（高森峠展望台から）

今年はよつまつたねー!
子どもは喜び 雪遊び回り
大人はこたつで 雪見酒?!

1月24日と31日、窓を開けてみるとピックリするほど、雪がたくさん積もっていました。阿蘇というと雪がいつも降るものと思われていますが、異常気象のせいか、ここ数年こんなにたくさん降った記憶はありません。

ちなみに31日の積雪は高森地区で17cm、野尻地区では25cmでした。降雪があった場合、町では国・県・町道の除雪作業にすぐに対応し、生活面はもちろん温泉館入浴など、観光面にも影響が出ないように配慮しています。

しかし、この雪で国道57号線は大渋滞。チェーンを巻かずに立ち往生する車が続出し、通勤通学者などの車に迷惑をかけたりしたようです。

大人には迷惑なこの雪も、子どもたちには格好の遊び道具。雪合戦や雪だるま、かまくら作りに大喜びする姿が町内のあちらこちらに見られ、冬に雪が降るのは当たり前だとあらためて思いました。子どもたちの「また、いっぱい降ってね」の願いが、来年も叶えられるでしょうか？



春を待つ高森峠のクヌギと千本桜

■発行／高森町役場 ■編集／総務課 〒869-16 熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地 TEL.09676-2-1111 FAX.2-1174

森林資源保護・自然環境保護のため、本誌は再生紙を使用しています。



【燃える物語やわら】「ぬぬやうとうへしょ」「動物は友だち」登場者募集中

般の方の肥後狂句、短歌、俳句、詩などの作品もお寄せ下さい。



R K K女子駅伝 町から3チーム参加・健闘

2月11日、熊本市で開催されたRKK女子駅伝競走大会に本町から3チームが参加して各チームとも健闘しました。この大会は中学生・高校生・一般の3部門で競われるもので、一般は12km、他は13.5kmをそれぞれ5人で走るもの。

今年は263チームもの参加があり、町から参加した皆さんには「とにかく楽しかつたです。練習でも地域やたくさんの方の指導をいただきました。健康のためにもいいですよ。来年は高森からもっと参加しましょう。」と話されていました。

参加チーム紹介 ■高森高校チーム ■色見チーム（色見小保護者・職員）
■南郷谷整形外科医院チーム



俳句

野も山も雪に消されて過疎の村
寒林の吹き出する風家一戸
絵にならん冠雪景観阿蘇五岳
帰り行く家無き猫の冬きびし
立春も白野にひねもす読書かな
寒風を確めて出る身繕い
節分の上弦の月山の端に
厳しさを一きわ増せり雪の根子

本田訓子、後藤法龍、森正六、阿部タツエ、森政隆、後藤やよい、本田初雄、後藤あらし



午前9時50分 高森駅を17人の第一走者たちが元気よくスタート
駅からスタートして、下町、中央四角、横町、三王神社、津留、横町A団地、上町、天
神、旭通、高森中、高森幼稚園を通り高森駅へと戻る6.8kmのコースを二周する。



この子らの健やかな心を育むために
（本文とは無関係の資料写真）

☆特に三歳までの間は、子どもにスキンシップで愛情を注ぎ、適正、的確なしつけをしましよう。

子どもたちの
すばらしい
心と身体を
育むために

Family
Moral
Education

お手伝い 大好き！

行政について学びたい
社会生活での知識や
マナーも学びたい



家庭における同和教育

家庭においては、まず私たち大人が同和問題を正しく理解したうえで、子どもにはつきり教えられるようになることが必要です。

「子は親の鏡」といわれます。私たち大人に偏見があれば、教えなくとも子どもは偏見をもつようになります。

家庭の中で大人が子どもに差別を教えない、伝えないなど、自覚することによって差別の相続人をつくらないようにすることが大切です。

そのため、私たち親や大人に第一に求められるものは、今までの自分自身の生き方を素直に反省してみることではないでしょうか。

幸せに生きる権利、願いを大切に守り合う態度が、日常の言動で一貫していることが大切です。相手の職業などで態度が変わり、子どもに誤った職業観を植えつけてきた現実は反省されなければなりません。

家庭の中で、お年寄りや子ども、夫や妻の立場を理解し、それぞれの悩みや苦しみ、喜びを共に分かちあう家族関係をつくり、人権の大切さや同和問題について話し合うことが必要です。

第二は、人権の問題について積極的に話し合う機会をつくることです。子どもが人権の問題や同和問題について話しかけてきたとき、「同和問題なんて関係ないことよ。部落とか同和問題なんて外で言っちゃだめよ」と答えたとします。「同和問題は、難しい触れてはいけない問題なんだなあ。」と子どもは思うことにもなります。

「何か違うんだ。」という印象は、偏見と結びつきます。

同和問題に対する親自身の理解を深め、子どもと素直に話し合うことが大切です。子どもは学校で同和教育を受け大きく成長しています。私たちはそれを十分理解し、子どもが人権尊重の精神を身につけるように努力しなければなりません。

高森町同和教育推進協議会

文芸

POETRY PAGE



マスコット カムカム



1年生のクラスでは一日に児童一人ずつ、先生が歯磨きをていねいに個別指導。
(1年2組 吉弘貴美代教諭)



マスコット ブラッキー



お家の人もいっしょに
歯みがきをしましょう!

虫歯予防の学習を ふりかえって

**ぼくたち わたしたちが
感じたこと**



「えいきゅうし」

一年一組

大谷 祐生

ぼくは、えいきゅうしを
して、うれしかったです。
えいきゅうしは、かたいも
のを、ちいさくかむことがで
きます。
えいきゅうしが、むしばに
なつたらいいへんですね。
ぼくは、えいきゅうしをむ
しばにしないように、はみが
きをきちんとします。



「歯の学習」

五年一組

足立 真由紗

私は歯の学習をして、前と
だいぶ変わったと思います。
一番変わったことは、おか
しを食べたり、ジュースを飲
んだりする時に、砂糖がどれ
くらい入っているのかなど、
考えたりするようになつたこ
とです。

前は、何となく食べていて
けど、気をつけてよく考えて
みると意外に砂糖を多くとつ
ているのです。それで歯に悪
い影響を与えてしめます。
それから、歯をとててもい
ないに、よく磨くようになり
ました。五月からきょう正
を始めたこともあります。
ですから、この歯の学
習をした時に、歯のことを知
らず、そして歯を大切にして



放送委員が当番で昼食時の放送を行なう。楽しい食事の後に歯みがきをもつていてねいにプログラミング。



高森町交通安全宣傳駅伝大会

高森町体育協会

ありがとうございました



オープン参加の部では高森中
サッカー部が一位のテープを切る

きびしい寒さもなんのその
みんな一生懸命走りました

交通安全駅伝大会

地域や学校・園・スポーツ・文化行事などの楽しい話題や催しの情報・報告をお寄せください。

その他の参加チーム紹介

高森寮B、草部、Qちゃん休

暇

村

南

阿

蘇

南

高

森

中

柔

道

・

女

子

ソ

フ

ト

部

、

高

森

小

高

森

警

察

署

、

高

森

中

バ

ス

ケ

ツ

ト

部

、

高

森

中

陸

上

部

、

高

森

中

建

設

業

組

合

、

高

森

町

役

場

（一チーム10名）

▼優勝

高森寮A（二年連続）

▼二位

れいざんチーム

▼三位

高森町建設業組合

▼優勝

高森中サッカー部

▼二位

高森中野球部

▼三位

高森中バスケット部

▼優勝

草部、Qちゃん休

▼二位

暇村南阿蘇、色見2、JA阿

蘇南、高森高校、高森中陸上

▼三位

高森中柔道・女子ソフト

▼三位

高森警察署、高

森町役場（一チーム10名）

▼優勝

高森寮B、草部、Qちゃん休

▼二位

暇村南阿蘇、色見2、JA阿

蘇南、高森高校、高森中陸上

▼三位

高森中柔道・女子ソフト

▼三位

高森警察署、高

森町役場（一チーム10名）

▼優勝

高森寮A（二年連続）

▼二位

れいざんチーム

▼三位

高森町建設業組合

▼三位

高森中サッカー部

▼三位

高森中野球部

▼三位

高森中バスケット部

▼三位

高森寮B、草部、Qちゃん休

▼三位

暇村南阿蘇、色見2、JA阿

蘇南、高森高校、高森中陸上

▼三位

高森中柔道・女子ソフト

▼三位

高森警察署、高

森町役場（一チーム10名）

▼優勝

高森寮A（二年連続）

▼二位

れいざんチーム

▼三位

高森町建設業組合

▼三位

高森中サッカー部

▼三位

高森中野球部

▼三位

高森中バスケット部

▼三位

高森寮B、草部、Qちゃん休

▼三位

暇村南阿蘇、色見2、JA阿

蘇南、高森高校、高森中陸上

▼三位

高森中柔道・女子ソフト

▼三位

高森警察署、高

森町役場（一チーム10名）

▼優勝

高森寮A（二年連続）

▼二位

れいざんチーム

▼三位

高森町建設業組合

▼三位

高森中サッカー部

▼三位

高森中野球部

▼三位

高森中バスケット部

▼三位

高森寮B、草部、Qちゃん休

▼三位

暇村南阿蘇、色見2、JA阿

蘇南、高森高校、高森中陸上



高中一五会 全国から 五十人が集う

みんなのひろば LOCAL EVENTS

離ればなれの子ども時代だから、みんなに会いたい
二月十一日の建国記念の日、高森中学校を昭和二十五年に卒業した「高中25会」の同級会が開催され、旧交が温められました。

町内各地域、各年代毎にたくさんの同窓会や同級会が行われる中、同級生百十五人の内、約半数にも及ぶ人たちが全国から毎年必ず集われるということで、皆さんは大変誇りにされているようでした。この点について吉良禪人会長は「私たち昭和十六年からの大戦時下に町内各所での分散教育を受けたり、時代の波の影響で離れなれに過ごすことが多かつたから、団結や助け合いの気持ちが特に強くなつたのでしょうか。」と話され、この日の同級会だけでなく、還暦記念の北海道旅行などにもみんなで出かけられるとのことでした。

皆さんからは、「年に一度位は、遠くに居る者も墓参りに帰つて来て欲しいという願いから、この会は必ず高森で開催しています。」や、帰省された方から「やっぱりふるさとは良かですねー」の声が聞かれました。



11月20日、熊本市のNTT九州支社内で行われたミュージックトークと題した、ふれあいコンサートに出演。会場には200人の人がつめかけ、会場と一緒に变成了ったコンサートが進められました。このように、町外でもたくさん演奏活動しながら、高森町を宣伝。4月20日には菊池養生園まつりに出演の予定です。

皆さんは「あくまで、自分たちの楽しみでやっていますが、音楽活動を通じてまちおこしや高森町の発展に役立ちたいと思っています。」と話されていました。

地域や学校・園・スポーツ・文化行事などの楽しい話題や催しの情報・報告をお寄せください。(広報たかもり)

本町には、たくさんの文化活動を行っている団体があり、音楽活動においてもポップス、ラ

FFBが積極的に音楽活動

歌と演奏で
楽しいまちづくり
町外での演奏で
高森町をPR



参加いただいた、写真左から山村信子(高森校区婦人会役員)、岩下博彦(町民福祉課長)、三森義高(町議会文教厚生委員)、相馬勝徳(町議会)、甲斐照男(保護者会副会長)、家入春三(高森小教頭)の皆さん。

高森保育園 一日保育体験

一日保父さん・保母さん 大奮闘!

1月23日、高森保育園(社会福祉法人みどり福祉会)で、一日保育事業が開催されました。これは、子どもたちに園外の方との心のふれあいを体験させることを目的としたもので、一日保育者となった皆さん、細かなところにも気を配りながら、まさしく童心に返って子どもたちとの「ふれあい」に真剣に取り組んでいただきました。

子どもたちも、「一日先生」にすぐに馴染み、歌や体操、廻りなどで皆さんはひっぱりだこ。男の先生には遠慮なく「体当たり」で接するなど、楽しい一日を過ごしていました。

「一日先生」の感想 (抜粋)

- ◆「一生懸命に頑張りましたが、子どもたちが喜んでくれたか心配です。」
- ◆「まさしく、汗だくでの真剣勝負。これを毎日していらっしゃる先生たちの大変さがよくわかりました。」 ◆「心の教育には愛情ある教育…特に家庭での教育が大切ですね。」 ◆「小さい子どもだから出来ないと思っていたことも、教えながらやらせてみるときちんと出来ました。子どもだからできないと決めつけないこと、子どもたちの自主性、主体性を伸ばす指導が大切だと感じました。」 ◆「子どもたち一人ひとりを公平に見ながら、個性を伸ばしていく幼児教育。難しいですがその重要性を感じました。これを実践いただいている保育園や幼稚園の先生方に感謝します。」

明るい家庭づくりから欠かさず続けられる家庭内での対話。的確な接觸など家庭教育の重要性と、集団での生活・活動などで社会性や協調性が育まれる社会教育、そして学校教育が一体となって、子どもの健やかな成長がかなえられます。が、家庭での教育を中心とした幼児期の教育が最も重要なものであると、私たちは認識しなければなりません。本町には町立保育園が五園(色見・草部・草部北部・野尻・河原)と社会福祉法人の高森保育園、学校法人の高森幼稚園があります。保育園と幼稚園は入園の目的や基準に違いがあるとはいっても、入園後は「地域づくり、まちづくりは人づくりから」をモットーに、各園それぞれの特色を生かし地域に根ざしながら、子どもたちの心の成長を第一に日々活発な幼児教育が進められています。

心を育てる幼児教育の大切さを考える



国体テニス大会 メイン会場工事順調に進む



昨年十二月二十四日に着工した、国体テニス競技大会のメイン会場となる「高森町民体育館（仮称）」の建設工事が着々と進んでいます。用地は、山村広場横の旧駐車場から国道三二五号出入り口までにかけての約四一〇〇m²で、一階二階合わせて約三八六九m²の総合体育館です。

車場から国道三二五号出入口までにかけての約四一〇〇m²で、一階二階合わせて約三八六九m²の総合体育館です。

平成九年度のスポーツ保険の加入受付が三月から開始されました。
子ども会や運動クラブなど、五人以上の団体であれば加入できます。加入していく万のケガや賠償責任、突然死などに備えましょう。

SPORTS



掛け金（一人あたり年額）	
△子どもや文化活動	四〇〇円
△一般	一三〇〇円
△老人クラブ団体	六〇〇円
補償額	
▼事故による死亡・後遺障害	二〇〇〇万円（老人クラブ団体は五〇〇万円）
▼入院一日	四〇〇〇円（老人クラブ団体は一八〇〇円）
▼通院一日	一五〇〇円（老人クラブ団体は一〇〇〇円）
▼賠償責任 対人	一億円
▼賠償責任 対物	五〇〇万円
▼心臓麻痺などの突然死の見舞金	一四〇万円
問い合わせ・申込み	スポーツ安全協会・県支部 096-3885-6333

こんなとき手話通訳ができれば…



放送が聞こえないため情報から取り残されます。
災害時はどうなるでしょう……。
不安そうな人がいたら、ちょっと声をかけてみましょう。



楽しいはずのアフター5も、話の中に入れなくては……。
職場の同僚や身近な人が手話ができれば楽しいアフター5に変身！あなたも手話講習会に参加してみては！

■とき 三月十五日（土）午後二時から四時
■ところ 高森高校図書館
■内容 手話についての一般講話
■講師 熊本聴覚障害者福祉センター 小野尚寿さん 小野真理子さん
(「ミュニケーション支援担当）

高森高校には手話に関する書籍が多数あります。もちろん貸し出していますので、お気軽に図書館の一般開放をご利用ください。（開館日時 月～金（祝祭日を除く）の午前九時から十二時、午後一時半から四時半。借り入れの方法など一般開放の詳しい内容は本誌平成七年十月号をご覧ください。）

臨時福祉特別給付金が支給されます

該当される方は3月25日までに申請してください



このパンフレットが各戸に配られています。
内容をよく読まれて申請はお早めにどうぞ。

本年四月から消費税率の引き上げや地方消費税が導入されることとなりました。これに伴って、老齢福祉年金や特別障害者手当の受給者、低所得のねたきりのお年寄りの方、六十五歳以上の低所得の方々に対し、臨時福祉特別給付金が支給されることになりました。この制度の詳しい内容については各戸にお配りしたパンフレットをご覧ください。

この制度に該当し、支給を受けようとする方は、三月二十五日までに申請書を提出してください。

- ◆ 福祉給付金 (福祉給付金) 支給対象者一人につき一万円
- ◆ 臨時特別給付金 (介護福祉金) 支給対象者一人につき三万円
- ◆ 介護福祉金 (介護福祉金) 支給対象者一人につき二万円



前売り入場券 発売中

町教育委員会でもお買い求めください

5月17日から6月1日まで、熊本市、八代市、山鹿市を会場にして、男子世界ハンドボール選手権大会が開催されます。ヨーロッパで盛んなサッカー。その練習が冬季などできない時の室内競技として発達してきました。ダイナミックなプレーをお楽しみください。

入場券の種類	販売価格(円)	
	前売券	当日券
①開会式入場券(開幕試合:日本対アイスランド)	3,000	—
②決勝戦(閉会式)入場券	3,000	4,000
③予選リーグ入場券	1,000	1,500
④決勝トーナメント入場券	1,000	1,500
各種割引	高校生・中学生・小学生割引	50%割引
	身体障害者等手帳所持者割引	50%割引
	団体購入割引	20%割引

*前売券は事務局、各県ハンドボール協会または主要ブレイガード(詳細については裏面を御参照ください)で販売
[お問い合わせ]
1997年
男子世界ハンドボール選手権大会
組織委員会熊本事務局
TEL 096-352-1997
FAX 096-352-1911

